

## 青森市地域企業成長加速化支援業務 公募型プロポーザル質問回答書

No.	対象書類	質問内容	回答
1	募集要領P1	公募型プロポーザル募集要領にて課題を記載されておりますが、青森市総合戦略策定当時とのギャップや創業済みもしくは今後創業予定となっている事業のテーマ等、課題と感じられている背景をご教示ください。	「青森市総合戦略2020-2024（以下「計画」という。）においては、重要業績評価指標（KPI）を創業件数とし、今年度においてはKPIを大幅に上回る創業件数を見込んでおり、計画とのギャップは発生していない。本事業においては、計画に定める創業件数という数値のみならず、創業者の質を高めるプログラムとして実施するものである。 課題については、募集要領に記載のとおりであるが、ロールモデルの不在や多様な交流を促す機会の不足などが背景にあるものと考えており、スタートアップ企業等の育成のほか、オープンイノベーションの推進やスタートアップ・エコシステムの構築を目的にしているものである。
2	募集要領P3	公募型プロポーザル類似業務実績調書に記載した契約に関する実績報告書を添付することが求められているが、確認事項や必要記載項目があれば内容を具体的にご教示ください。	本募集の参加要件（募集要領P1-2）のうち、業務経験（1-(7)-⑦）を確認するため、仕様書及び実績報告書の提出を求めるものである。 過去業務の採択者の個別情報等は不要であるが、同種の業務であったことやプログラム全体の実績などが確認できるものを添付いただくことを想定している。
3	仕様書P1	本プログラムに係る一連の業務において、青森市と受託者の役割分担についてご教示ください。	基本的に受託者がプログラムの全工程を企画・運営することとなるが、発掘から成果発表に関する個別の進め方は、市の承認を受けながら、進めることを想定している。
4	仕様書P1	地域の関係機関と連携・コミュニケーションを行った場合、こちらの内容について、青森市への報告を行う必要はあるか。過年度における実施状況をご教示ください。	地域の関係機関と連携・コミュニケーションは、受託者の責任において実施することから、全て報告する必要はないが、事業進捗に関わる事項については、必要に応じて報告いただくことを想定している。過年度においても同様である。